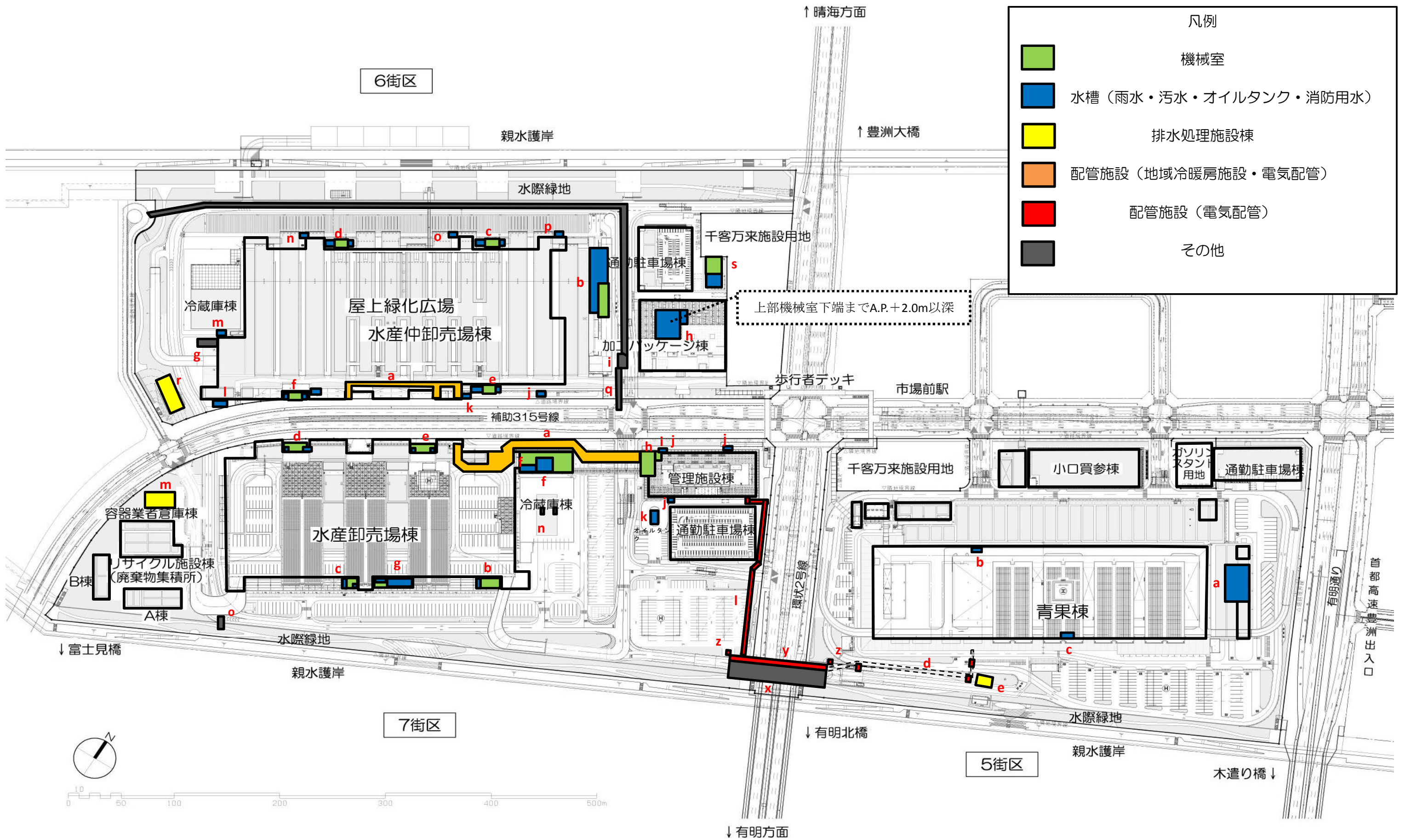


資料 3 - 2

A. P. +2. 0m 以深に存在する施設



■ A.P.+2.0m以深に存在する施設の配置について

豊洲市場の建築物 AP2.0以深の構造物

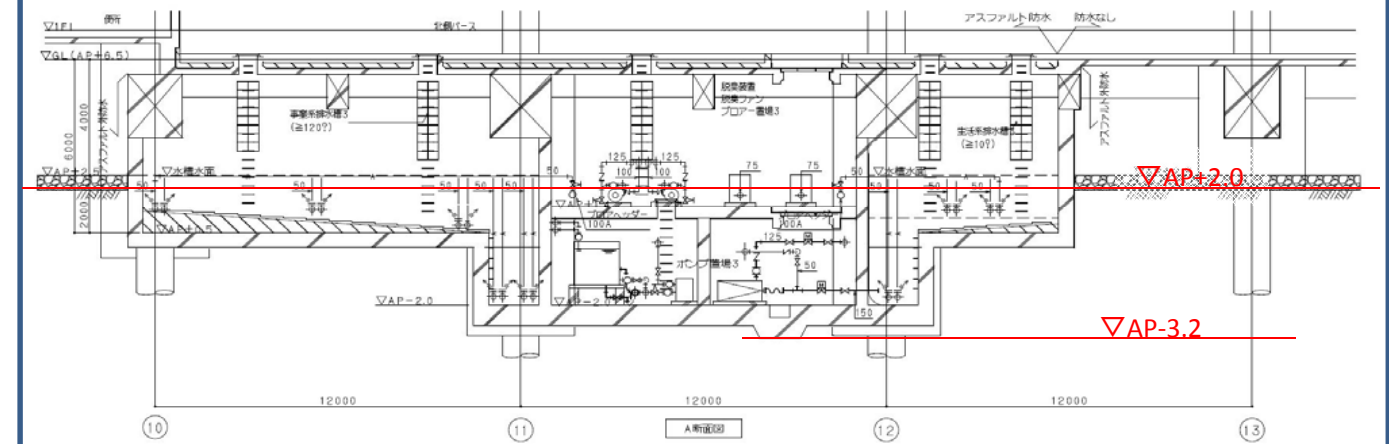
		施設	地下構造物の室名	レベル (構造体下端)	土に接する部分の仕上げ	構造物内側の仕上げ	換気能力 ※	外気・室内との接触		
5街区	a	青果棟	水槽	雨水貯留槽	A.P.+1.9m	コンクリート+アスファルト防水	FRP防水	無し	水槽に通気有	マンホール蓋(東側積込場)
	b		水槽	生活系、事業系排水層	A.P.+0.9m	コンクリート+アスファルト防水	FRP防水	1種	換気能力は、上部ポンプ室のみ排水槽に通気有	マンホール蓋(室内(上部ポンプ室))
	c		水槽	生活系、事業系排水層	A.P.+1.9m	コンクリート+アスファルト防水	FRP防水	1種	換気能力は、上部ポンプ室のみ排水槽に通気有	マンホール蓋(室内(上部ポンプ室))
	d	青果棟	配管施設	配管施設釜場	A.P.+1.77m	コンクリート+アスファルト防水	塗膜防水	3種	-	ガラリ(外気)
	e	排水施設棟(5街区)	本体施設下部	地下水排水および処理施設	A.P.-0.1m	コンクリート	コンクリート	3種	-	ガラリ(外気)
6街区	a	水産卸売場棟	配管施設	地域冷暖房配管、電気配管	A.P.-1.7m	コンクリート+アスファルト防水	コンクリート	3種	-	ガラリ(外気)
	b		水槽・ポンプ室	生活系排水処理槽、排水槽ポンプ室・フロア置場、事業系排水処理槽、雨水貯留槽、沈砂槽、中水受水槽、雨水貯留槽釜場	生活系排水槽、排水槽ポンプ室・フロア置場: AP-3.2m(釜場下端) 事業系排水処理槽: AP-2.7m(釜場下端) 沈砂槽、雨水貯留槽: AP-2.5m 中水受水槽: AP-3.4m(釜場下端) 雨水貯留槽釜場: AP-3.1m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気能力は、ポンプ室のみ水槽はばっ気・脱臭装置あり	FRP製マンホール(密閉型)+ 鋳鉄製マンホール蓋
	c		水槽・ポンプ室	生活系排水槽、事業系排水槽ポンプ置場(上部脱臭装置置場)	生活系排水槽、事業系排水槽: AP-2.7m ポンプ置場: AP-3.2m(釜場下端)	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ置場: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気能力は、ポンプ室のみ水槽はばっ気・脱臭装置あり	FRP製マンホール(密閉型)+ 鋳鉄製マンホール蓋
	d		水槽・ポンプ室	生活系排水槽、事業系排水槽ポンプ置場(上部脱臭装置置場)	生活系排水槽、事業系排水槽: AP-2.7m ポンプ置場: AP-3.2m(釜場下端)	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ置場: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気能力は、ポンプ室のみ水槽はばっ気・脱臭装置あり	FRP製マンホール(密閉型)+ 鋳鉄製マンホール蓋
	e		水槽・ポンプ室	生活系排水槽、事業系排水槽ポンプ置場(上部脱臭装置置場)	生活系排水槽、事業系排水槽: AP-2.7m ポンプ置場: AP-3.2m(釜場下端)	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ置場: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気能力は、ポンプ室のみ水槽はばっ気・脱臭装置あり	FRP製マンホール(密閉型)+ 鋳鉄製マンホール蓋
	f		水槽・ポンプ室	生活系排水槽、事業系排水槽ポンプ置場(上部脱臭装置置場)	生活系排水槽、事業系排水槽: AP-2.7m ポンプ置場: AP-3.2m(釜場下端)	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ置場: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気能力は、ポンプ室のみ水槽はばっ気・脱臭装置あり	FRP製マンホール(密閉型)
	g		ピット搬入口	ピット搬入口	AP+1.8m	コンクリート	コンクリート	無し	-	マンハッチ(コンクリート蓋) ※外気との接触
	h	加工パッケージ棟	水槽	生物酸化槽、生物反応槽、流量調整槽、放流調整槽、加温槽、処理水槽、放流槽、汚泥槽、原水槽、予備槽	AP-7.4m(フーチン下端)	コンクリート+アスファルト防水	コンクリート(モルタル防水下地)但し、原水槽のみFRP防水(D1種)	無し	原水槽に通気あり	FRP製マンホール(密閉型) ※室内との接触: 処理水槽メンテナンス、階段室前室
	i	外構	汚水組立円形人孔	汚水組立円形人孔	≒AP-2.195m	コンクリート	コンクリート	無し	人孔に接続する埋設配管有り	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	j		水槽	震災用水兼消防用水槽	AP+1.63m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	k		水槽	震災用水兼消防用水槽	AP+1.76m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	l		水槽	震災用水兼消防用水槽	AP+1.73m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	m		水槽	震災用水兼消防用水槽	AP+1.93m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	n		水槽	消防用水槽	AP+1.96m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	o		水槽	消防用水槽	AP+1.96m(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	p		水槽	消防用水槽	AP+1.96(釜場下端)	コンクリート	塗膜防水	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	q	6-1下水道	下水道本管	下水道本管(φ250)	A.P.+1.38m~-2.21m	コンクリート	コンクリート	無し	-	鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
	r	排水施設棟(6街区)	本体施設下部	地下水排水および処理施設	A.P.-1.4m	コンクリート	コンクリート	3種	-	ガラリ(外気)
	s	ろ過海水施設棟	水槽・ポンプ室	排水槽・処理水槽・排泥槽・ポンプ室	AP+2.0m	コンクリート	水槽: 防食処理 ポンプ室: 防塵塗装	1種	換気能力はポンプ室のみ	ポンプ室: SD扉(前室から連通) 水槽: 鋳鉄製マンホール蓋 ※外気との接触
7街区	a	水産卸売場棟	配管施設	地域冷暖房配管、電気配管	A.P.-1.8m	コンクリート+アスファルト防水	コンクリート	3種	排風機は地下ピット機械室に設置、排気ガラリは1FL付近	ガラリ(ポンプ室給排気)
	b		水槽・ポンプ室1	生活系、事業系排水層	A.P.-1.7m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、水槽にばっ気装置有。通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	c		水槽・ポンプ室2	生活系、事業系排水層	A.P.-1.7m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、水槽にばっ気装置有。通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	d		水槽・ポンプ室3	生活系、事業系、厨房系排水層	A.P.-1.7m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、水槽にばっ気装置有。通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	e		水槽・ポンプ室4	生活系、事業系排水層	A.P.-1.7m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、水槽にばっ気装置有。通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	f		水槽・ポンプ室5	生活系、事業系、厨房系排水層	A.P.-1.45m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、水槽にばっ気装置有。通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	g		雨水貯留槽・ポンプ室	雨水貯留槽	ポンプ室: AP-0.7m 水槽: AP-3.2m	コンクリート+アスファルト防水	ポンプ室: 塗膜防水 水槽: FRP防水	1種	換気はポンプ室のみ、通気はPH階にて排気	ガラリ(ポンプ室給排気)
	h	管理施設棟	機械室	ピット	A.P.+1.5m	コンクリート+ザイベックス防水	コンクリート	1種	-	SD扉(室内)
	i		水槽	事業系排水層	A.P.+0.9m	コンクリート+ザイベックス防水	コンクリート	無し	通気有	マンホール蓋(外気)
	j		水槽	生活系、事業系排水層	A.P.+1.9m	コンクリート+ザイベックス防水	コンクリート	無し	通気有	マンホール蓋(外気)
	k		オイルタンク	オイルタンク	A.P.+1.21m	コンクリート	コンクリート+ケイ酸質系塗布防水	無し	-	マンホール蓋(外気)
l	配管施設	配管施設	配管施設	A.P.+1.3m	コンクリート+ザイベックス防水	コンクリート	3種	-	ガラリ(外気)	
m	排水施設棟(7街区)	本体施設下部	地下水排水および処理施設	A.P.-1.4m	コンクリート	コンクリート	3種	-	ガラリ(外気)	
n	冷蔵庫棟(7街区)	水槽	結露用水槽	AP+1.17m(釜場下端)	コンクリート+ケイ酸質系塗布防水	コンクリート	無し	通気有(免震層に排気)	免震層は外気に接している	
o	外構	雨水楯	油水分離楯	A.P.+1.01m	コンクリート	コンクリート	無し	-	マンホール蓋(外気)	
5~7街区	x	環2アンダーバス接続部	道路	環状2号線アンダーバス・道路	AP-2.25m	コンクリート+ウレタン塗膜防水	コンクリート	無し	-	外部
	y	環2アンダーバス接続部	配管施設	電気配管	AP-2.25m	コンクリート+ウレタン塗膜防水	コンクリート	無し	-	57各街区との接続部にしきり等なし
	z	環2アンダーバス接続部	配管施設	釜場	5街区側: AP-4.7m 7街区側: AP-5.2m	コンクリート+ウレタン塗膜防水	コンクリート	無し	-	マンホール蓋(外気)
共通		各建物	杭	鋼管杭、PHC杭、SC杭等	AP-37m程度					
			液状化対策	サンドコンパクションパイル	AP-2m~-5m程度					
			液状化対策	固化杭	AP-9m~-12m程度					
			シートパイル等		AP0~-10m程度					
			鋼管遮水壁・三層遮水壁		AP-5m~-20m程度					
		揚水井・観測井		AP0~-5m程度	既製人孔	既製人孔	無し	-	マンホール蓋(外気)	

※第一種換気 給気:機械 排気:機械
 第二種換気 給気:機械 排気:自然
 第三種換気 給気:自然 排気:機械

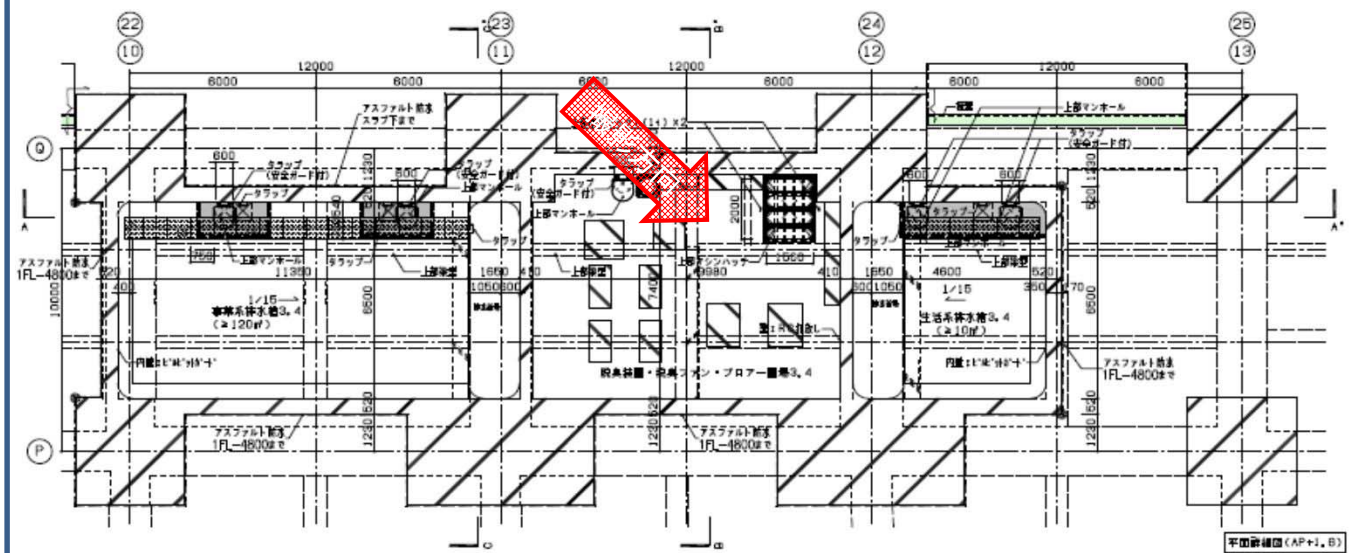
位置図



断面図



平面図

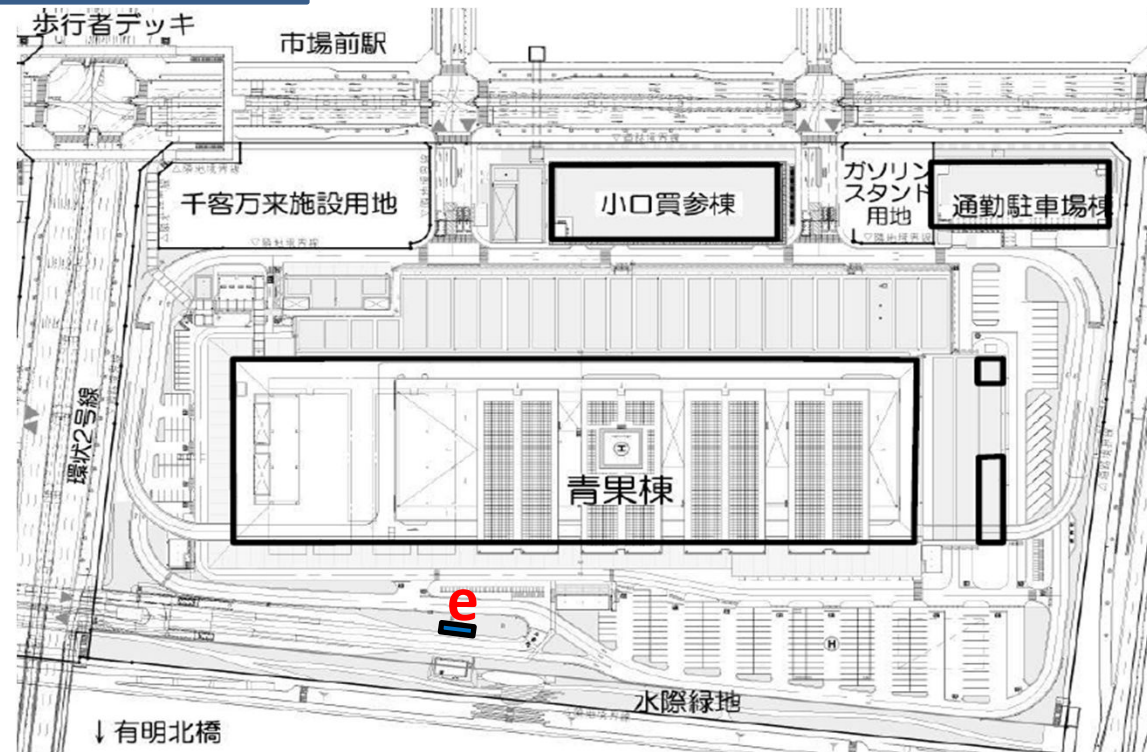


写真

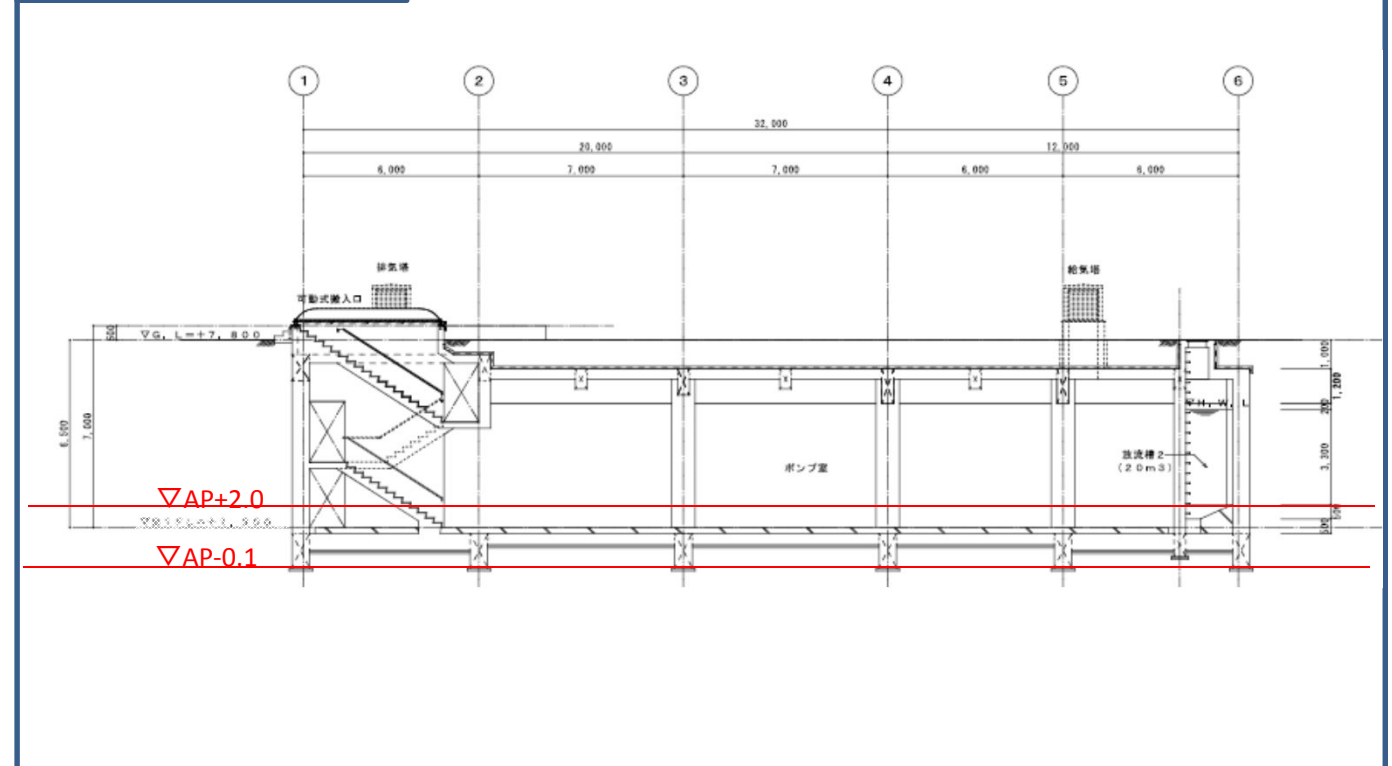


■水槽・ポンプ室詳細図 6街区

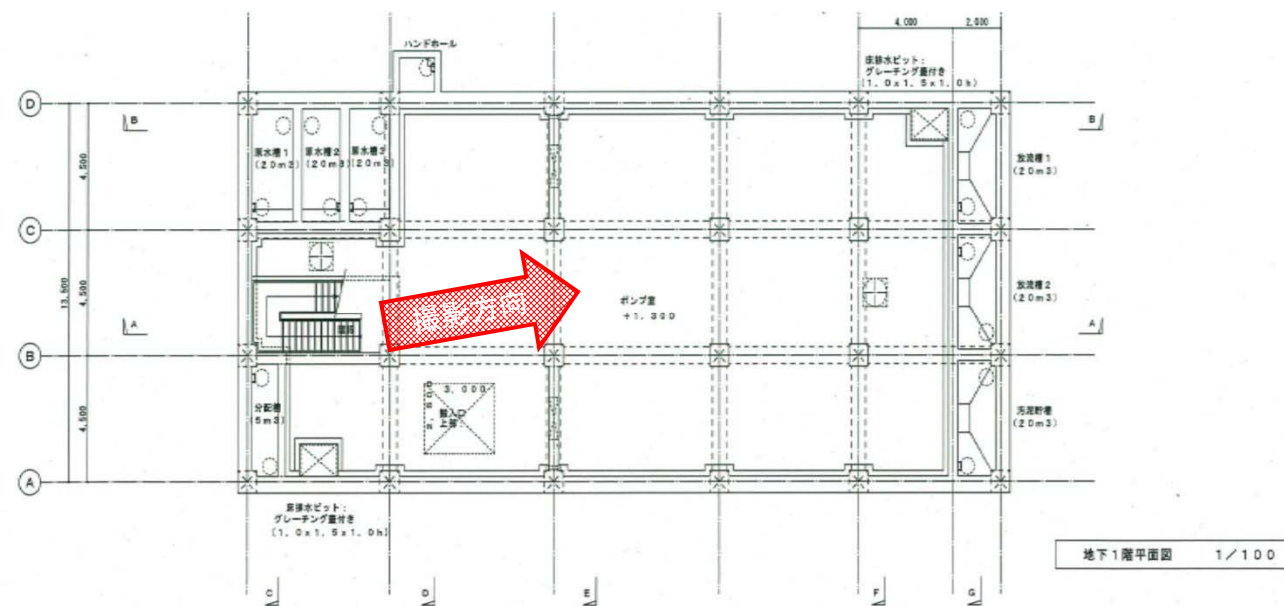
位置図



断面図



平面図

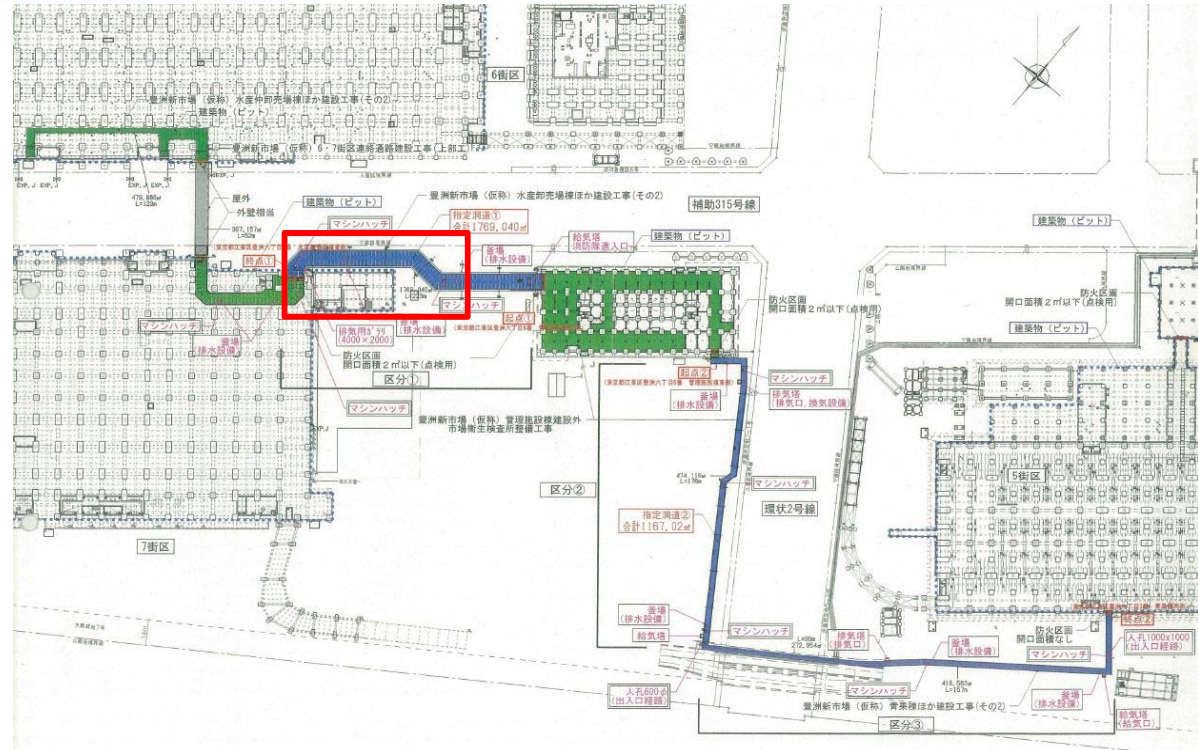


写真

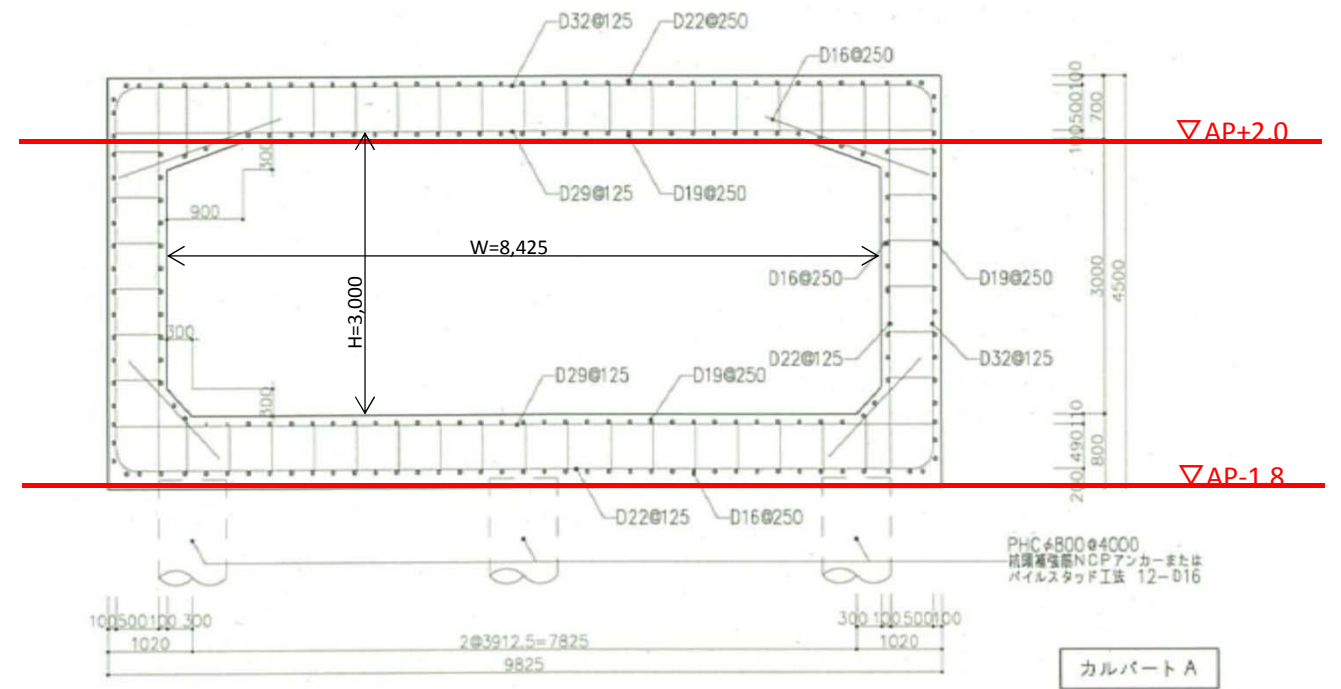


■排水施設棟 5街区

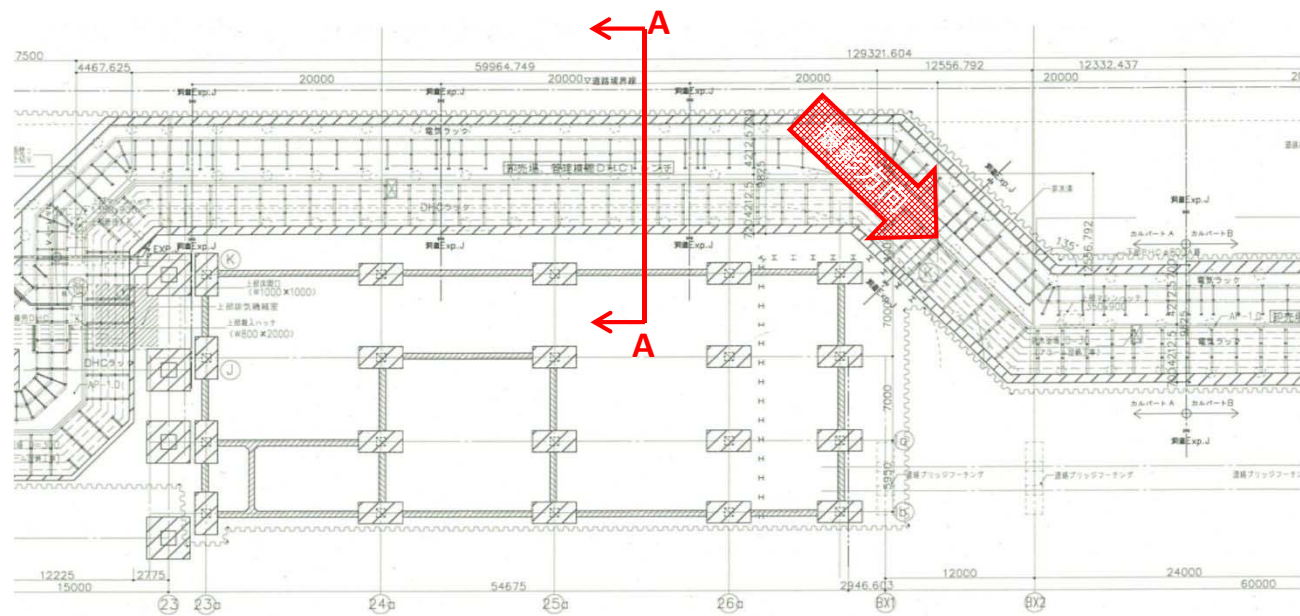
位置図



A断面図



平面図

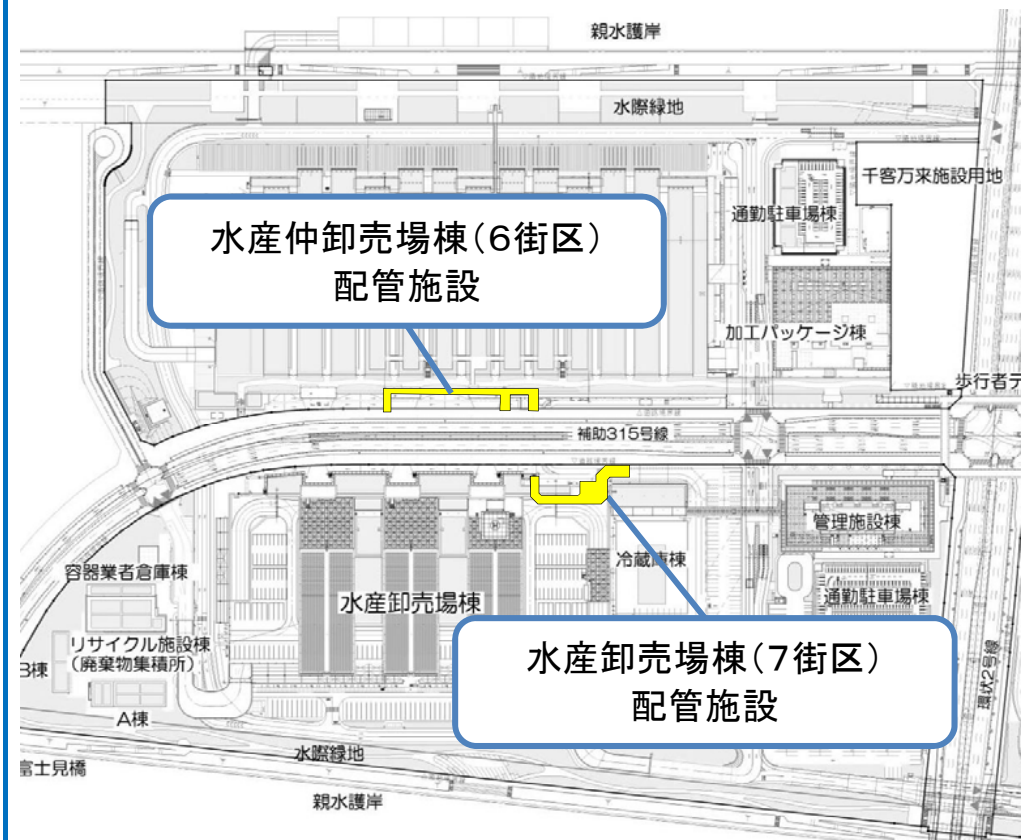


写真



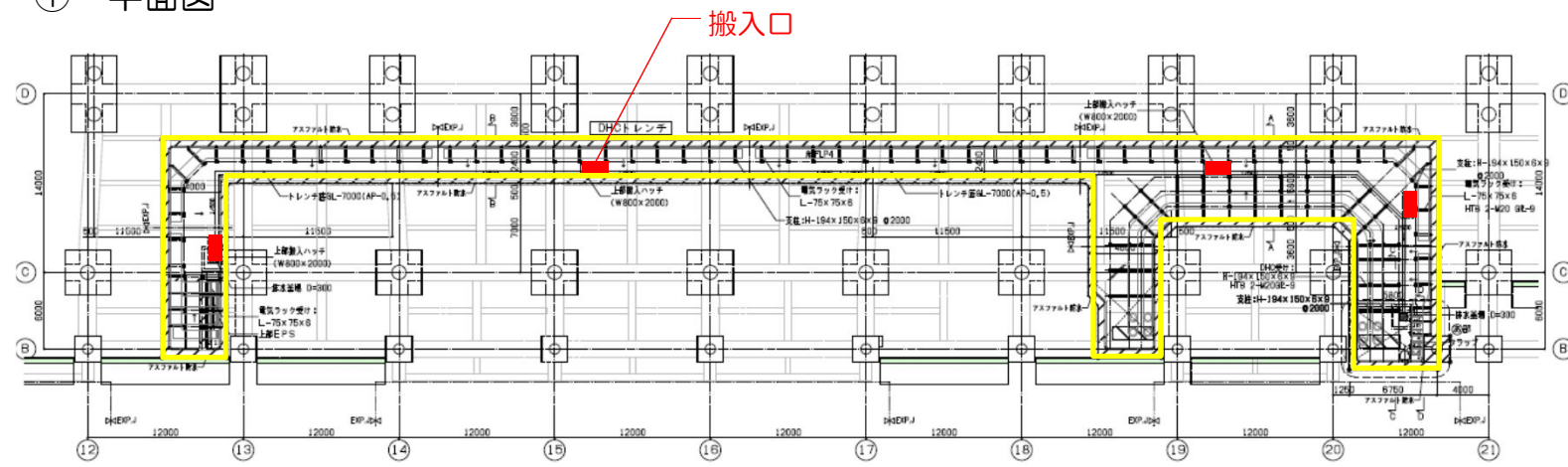
■配管施設 7街区

(1) 位置図



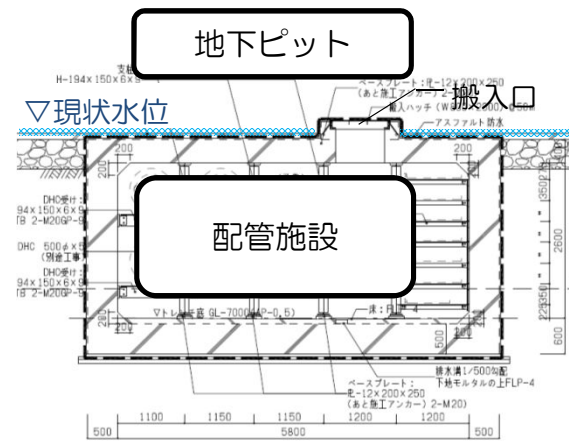
(2) 水産仲卸売場棟(6街区) 配管施設

① 平面図

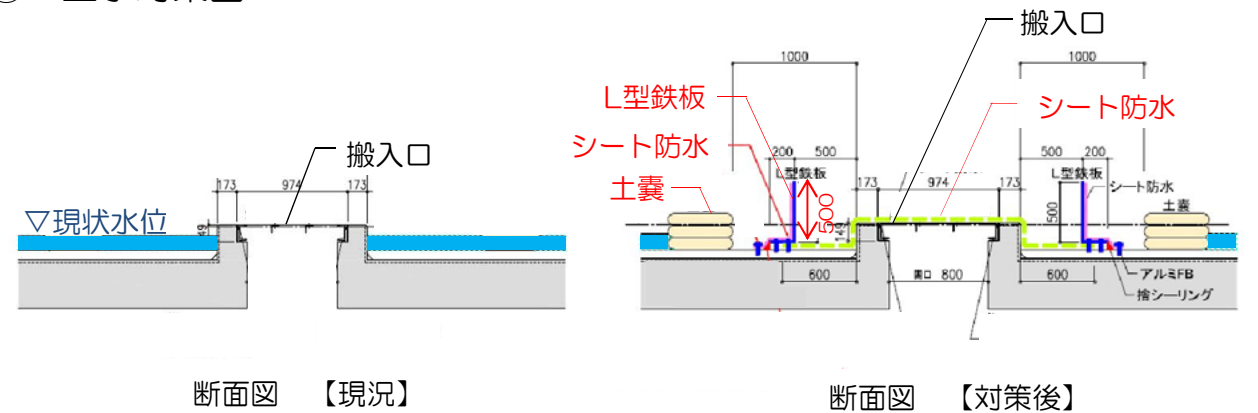


【搬入口写真】

② 断面図

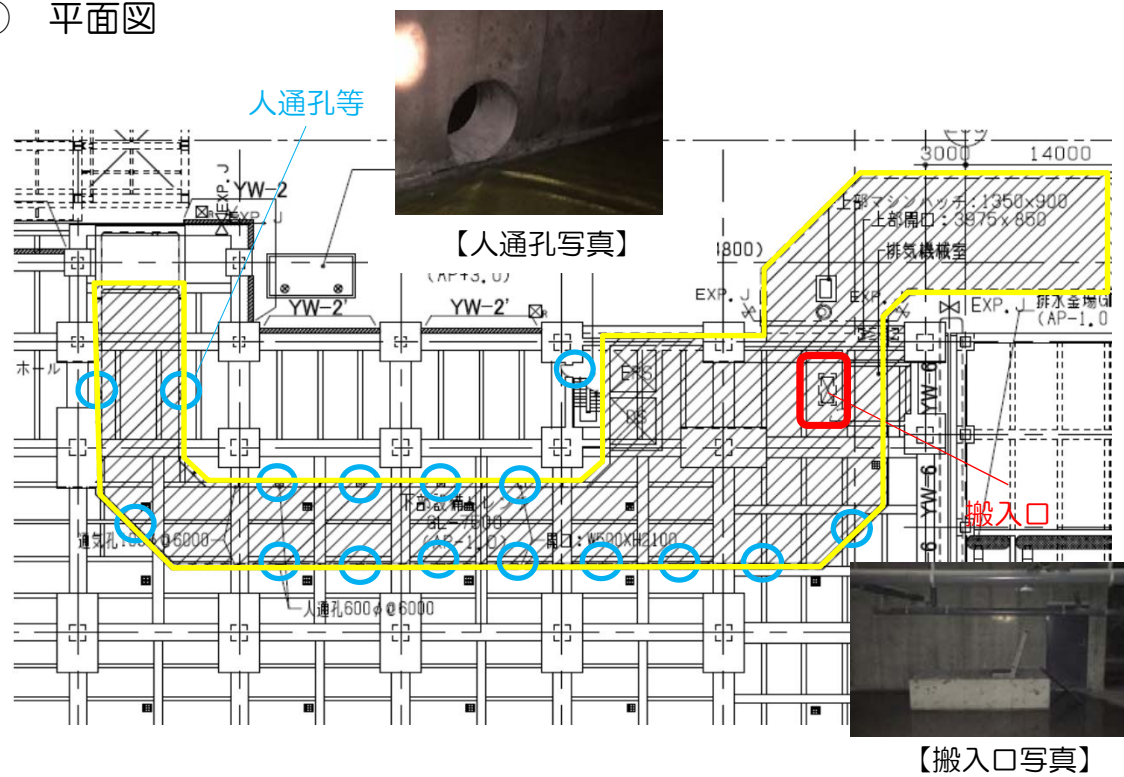


③ 止水対策図

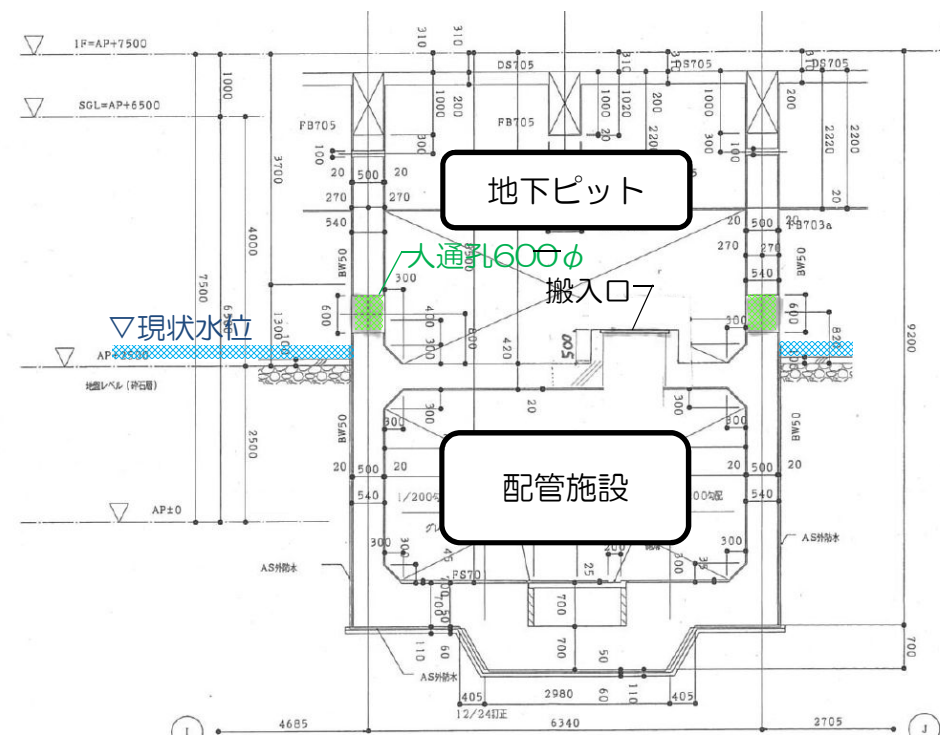


(3) 水産卸売場棟(7街区) 配管施設

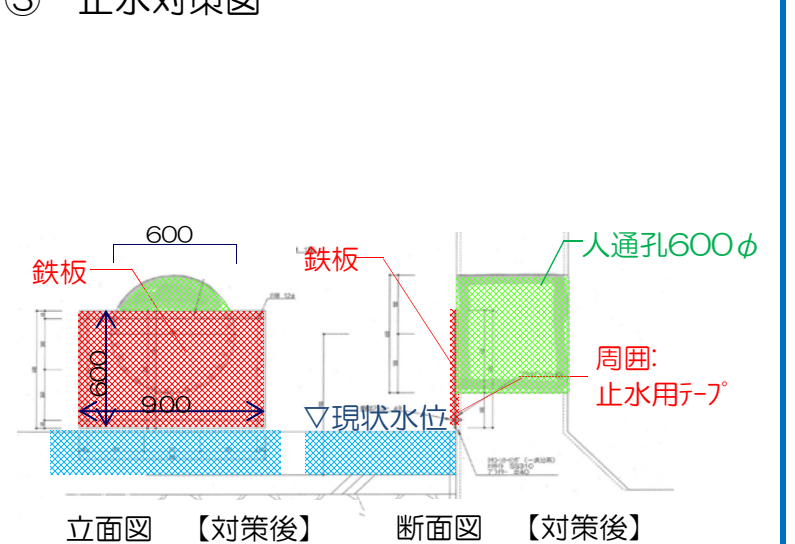
① 平面図



② 断面図

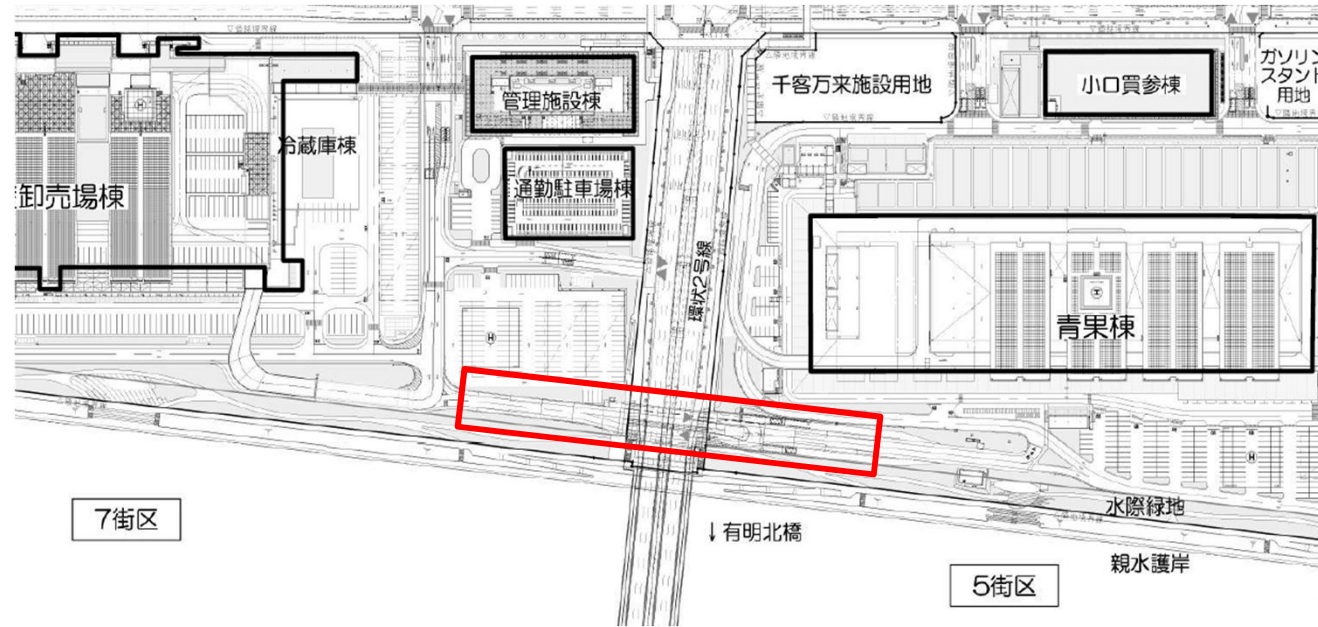


③ 止水対策図

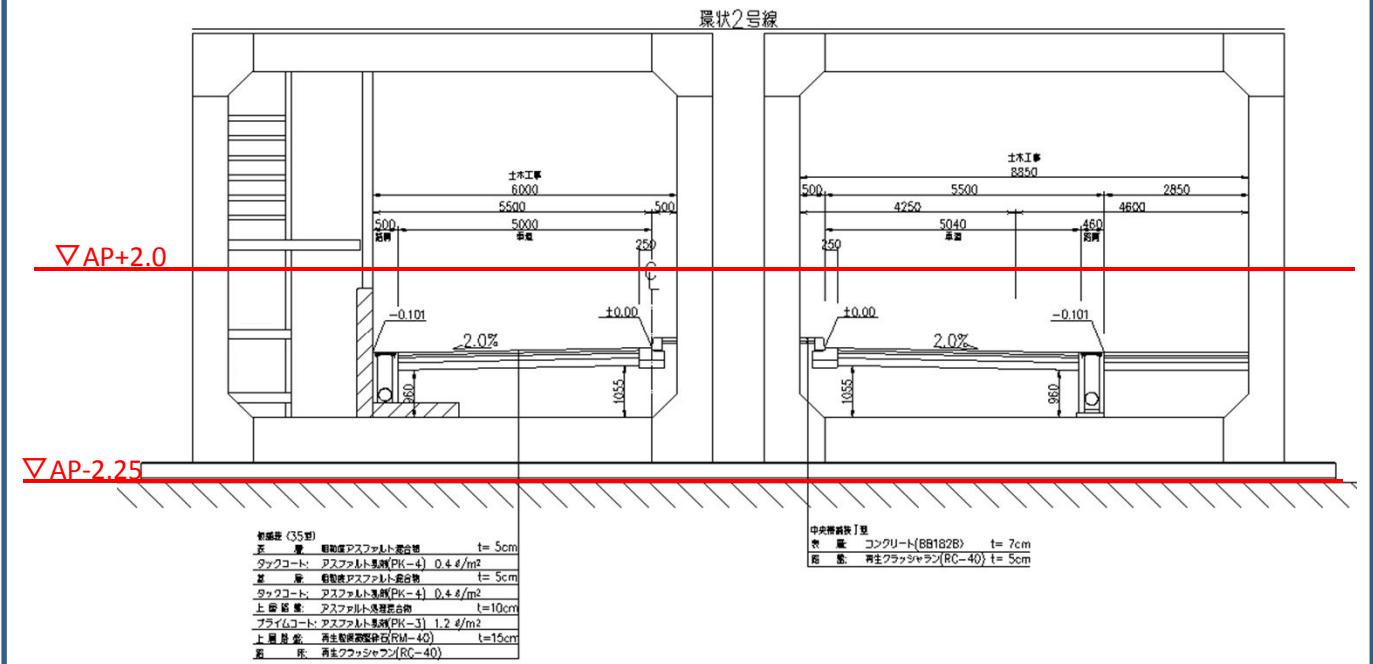


■ 配管施設等への止水対策について

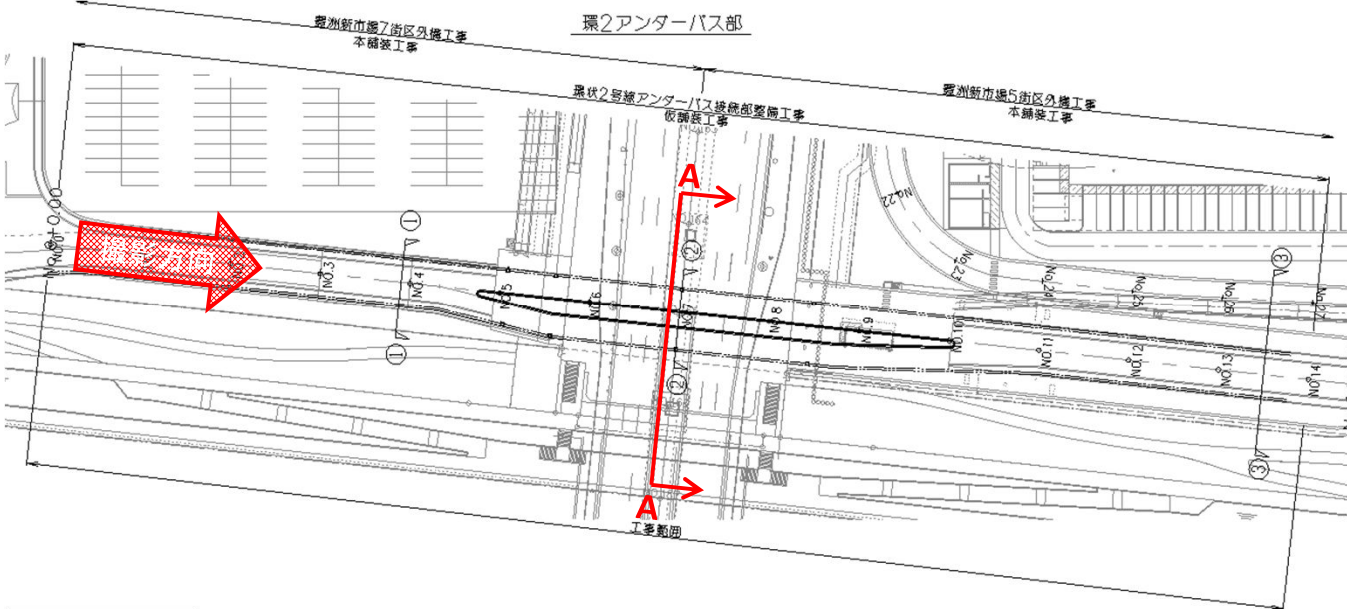
位置図



A断面図



平面図



写真



■環2アンダー